

経営方針と対処すべき課題（有価証券報告書より）

① 目指す姿と数値目標

基本理念

価値共創によって人々を幸せにする会社～Sustainable Value Together～

売上高
6,600億円営業利益
820億円営業利益率
12.4%ROE
17.1%

② 中長期の経営戦略

1. 長期ビジョンDVision4.0

ヘルスケア・セイフティ・スマート・環境の4つのトリガーと注力市場で価値を提供し、持続的成長を目指す。3段階のOperation（原ダイセル・新ダイセル・新企業集団）で事業構造を転換。

3. メディカル・ヘルスケア

腸内代謝物ベース機能性食品（ウロリチン他）展開。CPI事業の中国・インド拡大。DDS・医療関連材料の事業育成。

2. 全社戦略

バリューチェーン垂直・水平連携でバーチャルカンパニー実現。デジタルアーキテクチャ構築。値提供型事業ヘシフトし、次世代育成・成長牽引事業のシェア向上。

4. スマート・セイフティ

半導体材料供給・高機能フィルム拡大。生産地統廃合・インドASEAN連携。EV車向け電流遮断器量産と拡販。

③ 対処すべき課題

① 事業構造転換とアセットライト化

- ・既存事業周辺領域でのM&A・提携による領域拡大
- ・グループ全体でのアセット・スーパーライト化推進
- ・業容拡大期間においても総資産残高をキープ

② 循環型社会への貢献

- ・新プロセス開発とプラント設計による生産効率向上
- ・CO2有効利用への積極的取組
- ・カーボンニュートラル/ネガティブ実現に向けた環境素材市場開拓

③ デジタル変革と人事改革

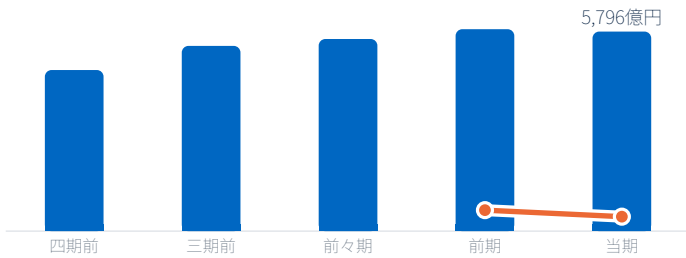
- ・AI・IoT活用による権限委譲と働き方改革サポート
- ・多様な社員が存在感と達成感を味わいながら成長できる人事制度構築

面接で使えるポイント

- ・サステナブル経営方針のProduct・Process・Peopleの3要素で…
- ・2025年度に売上高6,600億円、営業利益820億円、EBITDA1,360億円を目指し…
- ・ウロリチンなどの腸内代謝物や生分解性樹脂など循環型社会構築への貢献を通じ、エコノミーとエコロジーの両立を実現。

証券コード 4202

業績の推移（売上＝棒 / 営業利益＝線）



※営業利益は直近2期のみ開示（有報の様式変更による）

暗記する数字3つ

連結売上高
5,796億円営業利益率
7.3%財務健康度
51点 / 100点

将来性 曇り / 就活偏差値 61.3（当サイト算出の参考指標）

平均年収
866万円

化学内 22位/204社

平均年齢
41.9歳

化学内 112位/204社

平均勤続
15.3年

化学内 122位/204社

女性管理職
7.6%

化学内 75位/173社

男性育休
100.0%

化学内 18位/154社

※平均年収は提出会社単体・有価証券報告書ベース。順位は同33業種内の掲載企業での比較。

ここから下は自分で書く（面接で話すこと）

志望動機の核

上の数字・事業と接続して書く

自分の経験との接点

逆質問メモ

※1つはデータ起点で（例：勤続年数が長い要因は…）

直近ニュース一言

参考: ダイセルの原点をたどるーセルロイドのウェブページを公開

